

## <鹿島アントラーズジュニア>

茨城県予選を勝ち抜き、バーモントカップ(全国少年フットサル大会)の出場を決めていた鹿島アントラーズジュニアから「バーモントカップで勝ち抜くために子供達にフットサルを教えてほしい。」との依頼がありました。鹿島アントラーズはオリベイラ監督をはじめ、多くの指導者の方々がフットサルを重要視されています。

鹿島アントラーズクラブハウスと近隣の体育館、時には鹿島アントラーズのスクールで使用しているフットサルコートなど、約2カ月間にわたり、定期的なフットサルクリニックを行いました。フットサルならではの技術指導はもちろん、選手全員が運動することの大切さなどその内容は多岐にわたり、日を追うごとに選手達には少しずつ「ミニサッカー」から「フットサル」へと変化が見られました。

ただ単にフットサルを押しつけるのではなく、サッカーに生かせる部分での指導を大切にした指導により、今まであまり目立たなかった選手が急に頭角を現すなど、大変実りあるものとなったことでしょう。

1/4、5、6に行われた駒沢大会でバーモントカップでは、他のチームがフィジカルに優れる選手を常時起用し続ける中、選手をローテーションで起用し、全員フットサルで戦っていました。

大会後も、フリーグ前座試合やクリニックを行うなど、Jリーグとフリーグの交流をより円滑にしていくために鹿島アントラーズジュニアとの良い関係が続いています。

↓ フットサルの基本となる動きを指導しています。



↓ バーモントカップは見事、「ベスト4」に進出する活躍を魅せました。



↑ 話を聞く姿勢からも真剣さが伝わってきます。

↓ 府中のホームゲームでも前座試合を行いました。



↑ フリーグの前座試合としてバルドラール浦安と対戦しました。Jリーグジュニアチーム 対 フリーグジュニアチームです。